

多摩 BSC 事業承継支援のご利用方法

STEP 01

お問い合わせ

お電話またはネットからお問い合わせ下さい
TEL:042-732-3920
受付時間：9:00～17:00(平日)

インターネット
<https://t-bsc.jp>



支援の対象となる方

多摩地域商工会議所（八王子、武蔵野、青梅、立川、むさし府中、町田、多摩商工会議所）の所管する地区の小規模事業者（個人、法人、グループ等）

多摩ビジネスサポートセンター 事業承継支援事例紹介

STEP 02

コーディネーターが貴社に訪問

ヒアリングを通じて課題を把握・整理し解決策を検討

STEP 03

コーディネーターが専門家を選定

中小企業診断士、社会保険労務士、税理士、行政書士、弁理士、弁護士、司法書士、Web コンサルタント、フードコーディネーター、エコアクションの専門家、省エネの専門家、ISO 導入専門家など、課題に対応して選定。

STEP 04

初回訪問日の調整

STEP 05

専門家とコーディネーターによる訪問・相談の開始

相談
無料

相談回数
最大
12回

複数の
専門家
を利用可



多摩ビジネスサポートセンターは、多摩地域の事業継承や事業継続などの課題を抱える小規模事業者を対象に、専門家派遣などの経営支援を継続的に実施し、事業の円滑な承継や持続的発展をサポートするため、町田商工会議所内に設置されています。

事業承継・継続の相談窓口

多摩ビジネスサポートセンター

TAMA Business Support Center

〒194-0013 東京都町田市原町田 3-3-22 町田商工会議所内

TEL 042-732-3920

9:00～17:00 (平日)

<https://t-bsc.jp>



紹介事例の動画は
こちらからご覧になれます。
<https://t-bsc.jp/case/>

有限会社マニファクチャリング

親族内承継

事例紹介動画(YouTube)



幸田 典子さん

事業承継に至った背景、決意

東日本大震災の計画停電のとき、従業員が窓際を片付け、自然光を使って仕事を続ける方法を提案してくれました。

「こんなに協力的で前向きな従業員がいる会社を、この先も残したい」という思いが強まり、事業承継を決意しました。

承継の際に苦労したこと

町工場としてスタートしたため、法人として整備すべき労務管理や助成金活用の仕組みが不十分でした。

助成金を活用すれば会社が良くなる可能性があるにもかかわらず、知識不足で手をつけられていなかったことが課題でした。

DATA

量販店やテーマパーク向けのお菓子のセットアップを中心に、紙器の加工、食品包装・充填の委託加工、梱包資材や化粧箱、そのほか軽・重包装資材全般の販売を行っている。

所在地

〒194-0032 東京都町田市本町田 2139 番地

<https://manifu.jp/>

事例紹介動画(YouTube)



物流センター(上)
作業用機器(下)

多摩 BSC の支援を受けて

多摩 BSC からは中小企業向け助成金の情報や、人事評価制度の作り方を教えてもらいました。派遣された専門家に人事評価制度を作成していただき、個人面接を通して各従業員と向き合えるようになり、会社として充実した良い時間を持つことが可能になりました。

今後は、倉庫を加工場として使いやすいように改善し、取引先に「任せてよかった」と思われる会社を目指して進化していきたいと考えています。

合資会社木と字の神林

従業員承継

事例紹介動画(YouTube)



樋口 慧さん

事業承継に至った背景、決意

約 60 年続く木製手彫り看板の会社が、前社長(先代)の高齢化で承継の岐路に立たされていました。「この会社がなくなるのは絶対嫌だ。どうにかつなげます。」と、すでに亡くなった先先代である会長に約束していたことが、承継を決意した一番の理由です。この約束を果たすために、従業員として会社を引き継ぐ覚悟を固めました。

承継の際に苦労したこと

もっとも大変だったのは資産承継でした。財産取得、個人保証など様々な内容を引き継ぐ必要があり、前社長と折り合いをつけながら財務面を整理するのに約 5 年かかりました。経営保証ガイドラインを活用するために専門家派遣を受け、アドバイスをもらいながら一つずつ問題を解決しました。

DATA

1964 年創業。銘木を用いた職人による手彫り看板、木彫看板製作専門店。機械化や工ラインでは得られない、お客様のこだわりを形にしていく。

所在地

〒195-0061 東京都町田市鶴川 4 丁目 4-20

<https://kitoji.jp/>



看板制作の様子

多摩 BSC の支援を受けて

多摩 BSC の専門家派遣サービスで、経営保証ガイドラインの活用や財務整理をサポートしてもらいました。

この支援がなければ経営者保証を外すことができず承継は実現できなかったと感じています。これからも、人の手でしか生み出せない唯一無二の看板を提案し続け、温かみと力強さを伝えられる会社でありたいと思います。

有限会社石井時計店

親族内承継

事例紹介動画(YouTube)



石井 玲奈さん

事業承継に至った背景、決意

祖父の時計修理から始まり、父がメガネ販売を加えた店を継ぎ、私は三代目として継ぐ決意をしました。時計やメガネの技術を学んでいなかったため、このまま続けるか迷いましたが、思い切って時計メガネ販売をやめ、ジュエリー専門店として再出発しました。宝石の魅力を伝える会社になりたいという思いが、承継の原動力になりました。

承継の際に苦労したこと

時計の取り扱いを完全にやめたことで、宝石だけで売上を補う必要がありました。また、女性として事業を継ぐにあたり、会社をどう方向づけるかに悩みました。ジュエリーを主軸にした店舗展開に向けて、新しい事業計画を一から考える必要がありました。

多摩 BSC の支援を受けて

多摩 BSC の派遣専門家に、事業計画の見直しや店舗の方向性、プライダル事業強化やリフォーム特化店の販促計画まで幅広く相談しました。相談できる相手がなかった私にとって、現代に合った事業承継の形を一緒に考えてもらったことが安心材料となり、自信にもつながりました。

今年で創業 70 周年を迎え、次の目標は「100 年企業」。地域に貢献しながら、ジュエリー専門店として事業を続けていきたいと考えています。

DATA

屋号「石井時計店」を継承し、現在はジュエリーショップとして営業。

府中 FORIS 店

東京都府中市宮町 1-41-1 フォーリス 2F

調布西友店

東京都調布市小島町 1-10-1 西友 2F



府中 FORIS 店(上)
接客中の様子(下)

とよいずみ園

親族内承継 承継準備中(現在進行中)

事業承継を考えたいきっかけ

父が高齢になり、自宅兼店舗の建て替え計画が出たことが大きなきっかけでした。「建て替えるなら、お店もこの先どうするか決めなければ」という流れで、一度は閉店も検討しましたが、長年地域に親しまれてきたお店を残したいという思いが強く、父の元気なうちに事業承継を進めることを決意しました。

現在取り組んでいること・苦労していること

現在は、店舗兼自宅の建て替えの真っ最中です。建築確認や各種申請、補助金申請など、想像以上に多くの手続きが必要で大変ですが、父の代わりに一つずつ対応しています。お店は一時休業中で、再開後にどう運営していくか、自分の本業(大学教員)と両立しながら継続できる体制づくりが課題です。

多摩 BSC の支援を受けて

多摩 BSC では、月 1 回の面談で事業計画づくりや助成金申請をサポートしてもらっています。申請書類のチェックやアドバイスを受けられたことで、初めての補助金申請も安心して進められました。

新しい店舗が完成したら、父が築いてきたお客様との関係を大切にしながら、お茶のインストラクター資格取得や SNS 発信にも挑戦し、細く長くお店を続けていきたいと考えています。

DATA

日本茶の販売と喫茶を中心に、地域のお客様に親しまれるお店を運営。

現在は店舗建て替え中で、2025 年 12 月に新店舗オープン予定。

所在地

〒190-0003 東京都立川市栄町 5 丁目 62-6



豊泉 洋さん(左)と
父・豊泉 昭次さん(右)



建て替え前の旧店舗